

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍において、ボランティアや職場体験などの外部受け入れも2年間行っておらず、今後、コロナ時代を生き抜く施設として、地域交流をどのようにしていくかが課題。	施設発信での地域交流や、屋外でのボランティア受け入れができるようにしていく。	畑での作物が地域交流のきっかけとなるように、畑での野菜作りを継続して、安定した畑の活用ができるようにする。 ボランティアの情報収集を行う。	12ヶ月
2	13	災害時に地域との協力体制が持っていないことから、必要な物品のやりとりや一時的な避難場所としての開かれた施設としての役割が持っていないことが課題。	災害時に、地域との協力体制が築けるようになること。	運営推進会議を活用して、参加者である自治会の会長や市役所の方と情報交換を行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。